風俗

〔人國記〕伯耆國

伯耆國之風俗、都而半實半虛ト可ル知也、三日善ヲ勤メテ三日惡ヲ習ノ風儀也、譬バ貴キ人ニ交ル則ハ、其氣忽然ト而實ニ從、亦其人ヲ離レテ三日不ル親則ハ、本性ニ還而惡心ヲ發而、心之趣ク所ニ從テ、不道ナリト知リナガラ、而モ行ヒ不義ト見テモ是ニ與シ、一生迷闇ノ地ニ有テ、定ル心終ニ無ル之風俗也、サレバ今世下劣ノ言葉ニ、物之執行ニ進テ怠リ安キ者ヲ三日ソウト云事、是國ノ風儀ヨリ始ト也、知テ不ル勤而怠ルハ、大ニ勇氣ノ不足スルトコロナリ、

雜載

〔延喜式二十兵部〕諸國健兒○略中　伯耆國五十人○略中

諸國器仗○略中　伯耆國甲四領、横刀十口、弓廿張、征箭廿具、胡籙廿具、

〔日本鹿子十二〕同國○伯耆中名所なしと名寄に見えたり、撿見すべしといへり、名所なきにや、

出雲國

出雲國ハ、イヅモノクニト云フ、山陰道ニ在リ、東ハ伯耆、西ハ石見、南ハ備後ニ界シ、北ハ海ニ至ル、東西凡ソ十七里、南北凡ソ十五里、此國ハ古ヘ國府ヲ意宇郡ニ置キ、意宇、能義、島根、秋鹿、楯縫、出雲、神門、飯石、仁多、大原ノ十郡ヲ管シ、延喜ノ制、上國ニ列ス、明治維新ノ後、意宇、島根、秋鹿ノ三郡ヲ合セテ八束郡ト爲シ、楯縫、出雲、神門ノ三郡ヲ合セテ簸川郡ト爲シ、新ニ松江市ヲ設ケ、島根縣ヲシテ之ヲ治セシム、

名稱

〔倭名類聚抄五國郡〕出雲以豆毛

〔日本風土記一寄語島名〕出雲因字木

〔易林本節用集下〕出雲州雲上、管十郡、東西二日半、樹木瓜瓢相交、野菜土產多、鐵農器絹布多、大上國也、